



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月4日

上場会社名 株式会社テレビ朝日

上場取引所 東

コード番号 9409 URL <http://www.tv-asahi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 早河 洋

問合せ先責任者 (役職名) 経理局長

(氏名) 香山 敬三

TEL 03-6406-1111

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	201,087	5.7	15,167	34.8	16,933	30.4	9,506	13.5
25年3月期第3四半期	190,201	5.3	11,254	16.1	12,989	10.6	8,379	28.9

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 13,197百万円 (33.0%) 25年3月期第3四半期 9,919百万円 (61.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	94.65	—
25年3月期第3四半期	83.42	—

(注)平成24年10月1日を効力発生日として普通株式1株を100株に分割いたしました。1株当たり四半期純利益につきましては、株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	348,213	272,130	76.8
25年3月期	333,150	261,969	77.3

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 267,400百万円 25年3月期 257,491百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	1,000.00	—	20.00	—
26年3月期	—	10.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	20.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期 期末配当金20円00銭には、特別配当10円00銭が含まれております。

26年3月期(予想) 期末配当金20円00銭には、記念配当10円00銭が含まれております。

平成24年10月1日を効力発生日として普通株式1株を100株に分割いたしました。25年3月期第2四半期末の1株当たり配当金につきましては、当該株式分割前の実際の配当金を記載しております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	265,500	4.6	17,300	29.0	19,200	22.2	11,700	29.6	116.49

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、【添付資料】P.5「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	100,600,000 株	25年3月期	100,600,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	161,097 株	25年3月期	161,070 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	100,438,911 株	25年3月期3Q	100,441,481 株

(注)平成24年10月1日を効力発生日として普通株式1株を100株に分割いたしました。25年3月期3Qの期中平均株式数(四半期累計)につきましては、株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記の予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、環境の変化により異なる結果となることがあります。業績予想の前提につきましては【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報」の(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

・四半期決算補足説明資料は、平成26年2月4日(火)に当社ホームページに掲載いたします。

・当社は、平成26年2月13日(木)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

(参考) 個別業績予想

平成26年3月期の個別業績予想 (平成25年4月1日 ~ 平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	225,800	3.7	11,700	35.7	14,200	33.6	9,300	46.9	92.45

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

[添付資料の目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 5
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 5
3. 四半期連結財務諸表	P. 6
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報)	P. 10
平成26年3月期 第3四半期決算短信補足資料	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の日本経済は、雇用環境の改善などを背景にして、個人消費の持ち直しが進みました。また、生産の増加や企業収益の改善などもあり、緩やかに回復の動きが見られました。

広告業界におきましても、東京地区のスポット広告の出稿量が前年同期を上回るなど回復傾向にあります。

このような経済状況のなか、当社グループは、テレビ放送事業はもとより、音楽出版事業やその他事業においても収益確保に努め、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,010億8千7百万円(前年同期比+5.7%)、売上原価、販売費及び一般管理費の合計は1,859億2千万円(同+3.9%)となりました結果、営業利益は151億6千7百万円(同+34.8%)、経常利益は169億3千3百万円(同+30.4%)となりました。また、特別損失として送信所移転対策損失を計上したことなどにより、四半期純利益は95億6百万円(同+13.5%)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①テレビ放送事業

タイム収入は、企業の景況感が改善したことにともない、安定的な広告枠の確保を図る動きが見られました。レギュラー番組のセールスでは、「関ジャニの仕分け∞」「ロンドンハーツ」、「ドクターX～外科医・大門未知子～」をはじめとした木曜ドラマなどの視聴率が好調な番組を中心に、単価の上昇を達成したことで順調に推移し、前年同期に比べ増収となりました。一方、単発番組につきましては、「フィギュアスケートグランプリシリーズ」「世界水泳バルセロナ2013」などにより売上を確保いたしました。前年同期の「ロンドンオリンピック2012」の反動減や「2014FIFAワールドカップブラジル アジア地区最終予選」などのサッカー日本代表戦の放送が前年同期に比べて減少したことなどにより、減収となりました。以上の結果、タイム収入合計は662億8千1百万円(前年同期比△1.8%)となりました。

スポット収入は、東京地区の広告出稿量が回復するなかで、好調な視聴率を背景に単価の上昇を図ってセールス枠を計画的に運用したことにより、前年同期に比べて大幅な増収となりました。業種別では、「サービス・娯楽」「金融・保険」「家庭用品」「輸送機器」「住宅・建材」など全16業種中、11業種が前年同期を上回る伸びとなりました。以上の結果、スポット収入は762億1千5百万円(同+8.2%)となりました。

また、番組販売収入は97億3千3百万円(同+0.2%)、その他収入は205億1千9百万円(同+5.1%)となりました。

以上の結果、テレビ放送事業の売上高は1,727億4千9百万円(同+3.4%)、営業費用は1,603億1千1百万円(同+1.3%)となりました結果、営業利益は124億3千8百万円(同+40.3%)となりました。

②音楽出版事業

“ケツメイシ” “湘南乃風” および“ソナーポケット”が全国各地でコンサートツアーを展開したことなどにより、音楽出版事業の売上高は101億2千4百万円(前年同期比+79.9%)となりました。また、営業費用は84億3千4百万円(同+82.2%)となりました結果、営業利益は16億9千万円(同+69.4%)となりました。

③その他事業

11月に「ポール・マッカートニー アウト・ゼアー ジャパン・ツアー 2013」を開催したことによりイベント事業収入が増収となったことやショッピング事業が好調に推移したことなどにより、その他事業の売上高は276億3千万円（前年同期比+4.5%）、営業費用は265億4千1百万円（同+6.2%）となりました結果、営業利益は10億8千8百万円（同△24.7%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末比150億6千3百万円増の3,482億1千3百万円となりました。これは、有価証券が34億9千8百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が65億3千8百万円、有形固定資産が56億6千7百万円、投資有価証券が44億6千7百万円増加したことなどによります。

負債合計は、前連結会計年度末比49億2百万円増の760億8千2百万円となりました。これは、未払金などの増加により流動負債の「その他」が48億8千5百万円増加したことなどによります。また、純資産合計は、前連結会計年度末比101億6千1百万円増の2,721億3千万円となりました。この結果、自己資本比率は76.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、タイム収入、スポット収入が好調に推移していることなどから、連結、個別ともに、売上高、営業利益、経常利益および当期純利益は、いずれも前回発表予想（平成25年10月31日）を上回る見通しであります。

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	262,000	15,500	17,200	9,700	96.58
今回修正予想(B)	265,500	17,300	19,200	11,700	116.49
増減額(B-A)	3,500	1,800	2,000	2,000	
増減率(%)	1.3%	11.6%	11.6%	20.6%	
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	253,774	13,415	15,708	9,030	89.91

平成 26 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	223,500	10,300	12,700	7,500	74.55
今 回 修 正 予 想 (B)	225,800	11,700	14,200	9,300	92.45
増 減 額 (B-A)	2,300	1,400	1,500	1,800	
増 減 率 (%)	1.0%	13.6%	11.8%	24.0%	
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月期)	217,662	8,619	10,624	6,330	62.93

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,776	7,337
受取手形及び売掛金	67,141	73,680
有価証券	49,996	46,498
たな卸資産	7,550	10,223
その他	9,172	11,689
貸倒引当金	△104	△108
流動資産合計	144,533	149,320
固定資産		
有形固定資産		
土地	39,916	40,243
その他(純額)	45,144	50,485
有形固定資産合計	85,061	90,729
無形固定資産		
その他	5,826	6,496
無形固定資産合計	5,826	6,496
投資その他の資産		
投資有価証券	84,388	88,856
その他	13,578	12,968
貸倒引当金	△238	△157
投資その他の資産合計	97,728	101,666
固定資産合計	188,616	198,892
資産合計	333,150	348,213
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,659	9,989
未払法人税等	3,643	3,248
役員賞与引当金	60	45
送信所移転対策引当金	1,080	259
その他	40,128	45,013
流動負債合計	55,572	58,556
固定負債		
退職給付引当金	14,425	15,103
役員退職慰労引当金	327	338
その他	854	2,083
固定負債合計	15,608	17,526
負債合計	71,180	76,082

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	36,642	36,642
資本剰余金	55,342	55,342
利益剰余金	159,234	165,722
自己株式	△326	△326
株主資本合計	250,893	257,381
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,718	8,202
繰延ヘッジ損益	1,027	1,910
為替換算調整勘定	△147	△93
その他の包括利益累計額合計	6,598	10,018
少数株主持分	4,478	4,730
純資産合計	261,969	272,130
負債純資産合計	333,150	348,213

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	190,201	201,087
売上原価	135,850	139,612
売上総利益	54,350	61,475
販売費及び一般管理費	43,096	46,308
営業利益	11,254	15,167
営業外収益		
受取利息	50	97
受取配当金	662	757
持分法による投資利益	883	745
その他	246	254
営業外収益合計	1,843	1,855
営業外費用		
固定資産廃棄損	62	65
その他	45	23
営業外費用合計	108	89
経常利益	12,989	16,933
特別損失		
投資有価証券売却損	—	79
投資有価証券評価損	272	—
送信所移転対策損失	—	1,100
特別損失合計	272	1,179
税金等調整前四半期純利益	12,716	15,754
法人税等	4,058	5,977
少数株主損益調整前四半期純利益	8,658	9,776
少数株主利益	279	269
四半期純利益	8,379	9,506

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	8,658	9,776
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	774	2,413
繰延ヘッジ損益	518	883
為替換算調整勘定	△0	53
持分法適用会社に対する持分相当額	△31	70
その他の包括利益合計	1,260	3,420
四半期包括利益	9,919	13,197
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,640	12,927
少数株主に係る四半期包括利益	278	270

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	テレビ放送 事業	音楽出版 事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	164,271	5,329	20,600	190,201	—	190,201
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,840	297	5,844	8,983	△8,983	—
計	167,112	5,626	26,445	199,184	△8,983	190,201
セグメント利益	8,865	997	1,446	11,310	△55	11,254

(注) 1. セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	テレビ放送 事業	音楽出版 事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	169,560	9,876	21,650	201,087	—	201,087
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,189	248	5,980	9,417	△9,417	—
計	172,749	10,124	27,630	210,505	△9,417	201,087
セグメント利益	12,438	1,690	1,088	15,217	△50	15,167

(注) 1. セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

平成26年3月期 第3四半期決算短信補足資料

1. 連結損益計算書

(単位：百万円)

	25年3月期第3四半期	26年3月期第3四半期	前年同期比	
売上高	190,201	201,087	10,885	5.7%
タイム収入	67,476	66,281	△ 1,194	△ 1.8%
スポット収入	70,407	76,215	5,808	8.2%
番組販売収入	9,307	9,324	17	0.2%
その他収入	17,081	17,738	657	3.8%
音楽出版収入	5,329	9,876	4,547	85.3%
その他事業収入	20,600	21,650	1,049	5.1%
営業費用	178,947	185,920	6,972	3.9%
営業利益	11,254	15,167	3,912	34.8%
売上高営業利益率	5.9%	7.5%	1.6%	
営業外収益	1,843	1,855	12	0.7%
(うち持分法による投資利益)	(883)	(745)	(△ 137)	(△ 15.6%)
営業外費用	108	89	△ 19	△ 18.0%
経常利益	12,989	16,933	3,944	30.4%
売上高経常利益率	6.8%	8.4%	1.6%	
特別損失	272	1,179	906	332.3%
(うち投資有価証券売却損)	(—)	(79)	(79)	(—)
(うち投資有価証券評価損)	(272)	(—)	(△ 272)	(—)
(うち送信所移転対策損失)	(—)	(1,100)	(1,100)	(—)
税金等調整前四半期純利益	12,716	15,754	3,038	23.9%
法人税等	4,058	5,977	1,919	47.3%
少数株主損益調整前四半期純利益	8,658	9,776	1,118	12.9%
少数株主利益	279	269	△ 9	△ 3.2%
四半期純利益	8,379	9,506	1,127	13.5%

2. セグメント情報

(単位：百万円)

	25年3月期第3四半期	26年3月期第3四半期	前年同期比	
テレビ放送事業				
売上高	167,112	172,749	5,637	3.4%
タイム収入	67,476	66,281	△ 1,194	△ 1.8%
スポット収入	70,407	76,215	5,808	8.2%
番組販売収入	9,709	9,733	24	0.2%
その他収入	19,519	20,519	999	5.1%
営業費用	158,246	160,311	2,064	1.3%
営業利益	8,865	12,438	3,572	40.3%
音楽出版事業				
売上高	5,626	10,124	4,497	79.9%
営業費用	4,629	8,434	3,805	82.2%
営業利益	997	1,690	692	69.4%
その他事業				
売上高	26,445	27,630	1,185	4.5%
営業費用	24,998	26,541	1,543	6.2%
営業利益	1,446	1,088	△ 358	△ 24.7%
調整額				
売上高	△ 8,983	△ 9,417	△ 434	4.8%
営業費用	△ 8,927	△ 9,367	△ 440	4.9%
営業利益	△ 55	△ 50	5	△ 9.9%
合 計				
売上高	190,201	201,087	10,885	5.7%
営業費用	178,947	185,920	6,972	3.9%
営業利益	11,254	15,167	3,912	34.8%

「その他事業」セグメント 売上高の明細

(単位：百万円)

	25年3月期第3四半期	26年3月期第3四半期	前年同期比	
ショッピング事業収入	6,028	6,518	490	8.1%
イベント事業収入	3,034	3,629	594	19.6%
C S 事業収入	3,149	3,191	41	1.3%
インターネット関連収入	2,404	2,788	383	16.0%
DVD販売収入	1,887	1,881	△ 6	△ 0.3%
出資映画事業収入	1,415	1,395	△ 20	△ 1.4%
その他	8,524	8,226	△ 298	△ 3.5%
合 計	26,445	27,630	1,185	4.5%

3. 損益計算書(個別)

(単位:百万円)

	25年3月期第3四半期	26年3月期第3四半期	前年同期比	
売上高	163,707	169,272	5,564	3.4%
タイム収入	67,476	66,281	△ 1,194	△ 1.8%
スポット収入	70,407	76,215	5,808	8.2%
番組販売収入	9,710	9,734	23	0.2%
その他収入	1,839	1,975	135	7.4%
その他事業収入	14,273	15,066	792	5.6%
営業費用	156,385	159,068	2,683	1.7%
営業利益	7,322	10,204	2,881	39.3%
売上高営業利益率	4.5%	6.0%	1.5%	
営業外収益	2,019	2,661	641	31.7%
営業外費用	120	88	△ 31	△ 26.3%
経常利益	9,221	12,776	3,554	38.5%
売上高経常利益率	5.6%	7.5%	1.9%	
特別損失	241	1,179	937	387.9%
(うち投資有価証券売却損)	(—)	(79)	(79)	(—)
(うち投資有価証券評価損)	(241)	(—)	(△ 241)	(—)
(うち送信所移転対策損失)	(—)	(1,100)	(1,100)	(—)
税引前四半期純利益	8,980	11,596	2,616	29.1%
法人税等	2,422	3,938	1,516	62.6%
四半期純利益	6,558	7,658	1,100	16.8%